

# 二期工事粉碎 9・16総決起へ！

三里塚・ジェット闘争貫徹！「国鉄35万人体制」粉碎！

## 飛行機なんか 谷津田におこっちゃんえばいいだよ！

9・16三里塚現地集会は、目前にせまった。二期工事着工策動・森山発言(ベテンの話し合いによる反対同盟攪乱II解体策動)ジェット燃料増送計画(策動)など政府・公団の矢つぎ早やの攻撃がかけられている。こうした政府・公団の一方的な攻撃に対して全国から9・16三里塚現地へ怒りの決起がつぎつぎと立ち上がっている。われわれは、「本部」反動集団の連日にわたる裏切り分子防衛II組織破壊攻撃を粉碎し、9・16を突破口にジェット増送阻止の闘いに決起しよう。「日刊」編集委員会は空港公害にさらされた組合員の生活を取材するため、三里塚空港近くに住む組合員のAさんの家をたずね、「騒音下での生活と闘いとなやみ(とても一日ぐらいいでは、そのすべてを知りつくすことは出来ないが)」を聞かせていただいた。

### 空港つぶして日本一の公園にしたらいいっぺ！

Aさんの家は、四〇〇メートル滑走路の真横でA地区にある。空港からは一Km位の位置である。ひっきりなしにバク音をまきちらし巨大な物体が目の前で飛び上る。庭先で應對してくれたおばあさんの声そのたびにかきけられる。

「昔は、広い牧場でみんなの遊び場だった。春さきなんか、花見客がよく来たもんだ。」  
 空港が出来るまでは、平和で静かな農村だったと昔をなつかしみながら、いろいろと話してくれた。騒音下の生活破壊の実態は次のようなものである。

「今では、毎日、毎日、夜の一時までひっきりなしにジェット機のバク音の下で生活しなければなんねえ。空港なくして、日本一の公園にしたらいいっぺってみんなよく話すんだよ。」

### 飛行機なんか、谷津田におこっちゃんえばいいだよ！

「病気だなんていったって、うるさくて寝られないねえ。」  
 「夜一〇時から一時の間なんか、どんどん飛んで、すごいもんだよ！」  
 「公団は防音室をつければ静かだなんていっていたけど、全然ききめがねえんだから。」  
 「条件賛成派の人で、この近くに引っ越して来た人も、『二期工事のときはハチマキしめなくちゃなんねえ』っていつてるよ。」  
 「飛行機なんか谷津田にでもおこっちゃんえばいいってみんないつてるよ。」

### 二期が出来たら、もうここには住めぬえ！

「二期の横風が出来たら、まともに真上を飛ばらしい。」  
 現に、四〇〇メートル滑走路の先にある家では、朝顔などの草花がかれているという。飛び立つ飛行機から排出される油類が草花にかかるのが原因らしい。

公団に抗議したら、「死ぬようなことはないからだいじょうぶだ」(?!?)といわれたそうだ。  
 「二期が出来たら、ここにはもう住めぬえ！」

### 周辺住民と連帯し、二期工事阻止・空港廃港にむけ、9・16現地集会を成功させよう！

組合員Aさんのような事例は外にもいくつもあり、それ自身大変な問題だ。  
 空港周辺は、まさに騒音地獄だ。周辺住民の空港に対する不信と不満は強烈だ。しかし、このような耐えがたい現実を怒りをもって立ち上る反対同盟農民や周辺住民を「権力のスパイ」「三里塚闘争は権力の演出」よばわりし、「一線を画せ」なるファッショ的データラメを強制するのが動労「本部」反動集団の姿なのだ。我々は、絶対にこれを許せない。

われわれも、9・16現地集会に圧倒的に結集し、二期工事粉碎・ジェット燃料増送阻止、農民・住民の生活と生命をうばう空港の実力廃港にむけ反対同盟・周辺住民と連帯して闘い抜こう。

9・16三里塚現地大集会へ！ 正午 本公園

魂必成

動労千葉独自集会 10:30 成田運転